

6月17日  
福岡県緊急事態宣言が解除された後の福岡県の対応  
(6月19日以降)

福岡県では5月14日の「緊急事態宣言」が解除された後、コロナウイルスの病気になる人の数を見ていました。

そして6月1日から北九州市以外のところは病気が広がらないようにするための取組みをゆるめることにしました。

またコロナウイルスの病気になる人がすごく増えた北九州市では引き続き用事がないときはあまり外に出ないようにすることや、お店や施設の休業についてお願いしていました。

これまで協力してくれたたくさんの県民のみなさん、会社のみなさん、そして病院などでコロナウイルスの病気になる人を治療するために一生懸命働いているみなさん、社会のために働いているそのほかのみなさんに感謝します。

北九州市では5月23日から6月16日までコロナウイルスの病気になる人が156人いました。

しかし今、コロナウイルスの病気になる人は直近1週間の平均で1日1.4人となりました。

コロナウイルスの病気になる人の数は減ってきています。コロナウイルスの病気の専門家も同じ意見です。

また福岡県ではコロナウイルスの病気になる人が増えてきたとき、病院がすぐに治療できるように「福岡コロナ警報」という目安を作りました。

この目安によれば、今は、病院がすぐに治療できるための準備をしなければならないレベルにはなっていません。

福岡県では病気が再び広がらないようにする取組みと病院での治療の準備をしながら皆さんが以前のような生活や仕事をできるようにしていきます。

## 1. 北九州市の今後の対応について

北九州市に住んでいる人には外出やイベントをしないようお願いしたり、お店や施設には休業をお願いしていました。

しかし6月19日から次のことができるようになります。

1. 北九州市に住んでいる人が旅行や遊びなどで県外へ移動すること
2. 北九州市内でイベントを開くこと
3. キャバレーやナイトクラブ、バーなどの飲食店やライブハウスなどの再開

福岡県の施設「関門海峡ミュージアム」「北九州勤労青少年文化センター」「平尾台自然観察センター」も6月19日から開けます。

## 2. 6月19日からの取組み（福岡県の全ての地域）

### (1) 外出について

- ・6月19日から北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県に行くことができます。
- ・外に出るときは行きたいところでコロナウイルスの病気が広がっていないか調べましょう。  
またマスクをつけたり手をよく洗ったりコロナウイルスの病気を防ぐ工夫をしましょう。
- ・コロナウイルスの病気を防ぐ工夫ができていないところには行かないようにしましょう。
- ・6月19日からは福岡県の外からお客を入れることができるようになります。

### (2) イベントを開くことについて

人が多く集まるイベントを開くときはコロナウイルスの病気を防ぐ工夫をしてください。

#### ※コロナウイルスの病気を防ぐ工夫

- ・たくさんの人を入れない。
- ・参加する人が手を消毒できるようにする。
- ・参加する人はマスクをつける。
- ・建物の中のイベントは窓や扉を開けて部屋の空気をよく入れ替える。

### (3) お店や施設での病気を防ぐ工夫について

すべてのお店や施設はコロナウイルスの病気を防ぐ工夫をしてください。

※「座る席は周りにスペースを作る」「お客さんが帰るたびに消毒や掃除をする」など。

特に日本でコロナウイルスの病気が広がった施設は病気が広がることを防ぐ工夫の徹底をお願いします。

#### ※コロナウイルスの病気が広がった施設

キャバレー、ナイトクラブ、バー、カラオケボックス、ライブハウス、スポーツジム、スポーツ教室など

### (4) 職場への出勤等について

仕事をするところでも人と会う機会を減らす必要があります。

次のような工夫をしましょう。

- ・仕事を する ところに 来る 人を 減らす。  
※自宅で できる 仕事は 自宅で する。
- ・仕事に行く 時間を 少し 変える。
- ・できるだけ 電車や バスではなく 自転車などを使って 仕事の 場所へ 行く。

(5) 新しい生活スタイルに 取り組みましょう

①「人と 人が 近づき すぎない」②「マスクを つける」③「手を よく洗う」の3つことは コロナウイルスの 病気を 防ぐ 基本です。 コロナウイルスの 病気を 防ぐ 工夫を 取り入れた 「新しい生活スタイル」に 取り組みましょう。

【基本的なこと】

- せきや くしゃみが 出るときは マスクを する。
- マスクを しないで せき くしゃみを 出るときは ティッシュや うでのうち側で する。
- 外に 出たり 料理をする 前などに 手を よく洗う
- 次の ところには 行かない
  - ・風が 通らない
  - ・たくさんの方が 集まっている
  - ・人と 近くで 話す

※気温や 湿度が 高い ところで 長い 時間 マスクを 着けていると 熱中症に なるかもしれ ません。

- ・「外で 他の 人と 2メートル以上 離れることが できるときは マスクを はずす」
  - ・「他の 人と 2メートル以上 離れることが できる ところで マスクを はずして 体を 休める」
- など マスクを はずすことが できるときは マスクを はずして 熱中症に ならないように しましょう。

(6) 病院や 保健所への相談について

- 次のような 症状が あるときは 「帰国者・接触者相談センター」へ 相談して ください。
  - ・呼吸が 苦しい。
  - ・強い だるさがある。
  - ・熱が 高い。
  - ・重症化 しやすい人や お腹に 赤ちゃんが いる人で せきや 熱など 軽い かぜの 症状が ある人。
  - ・軽い かぜの 症状が 続いている とき。

病院に 行く ときは 行く前に 必ず 病院に 電話を かけてください。

### 3. 差別について

コロナウイルスに 対する 不安や 偏った 考えで コロナウイルスの 病気に なった人 病院で 働いている人 みなさんの 生活を 支えるために 働いている人 そして その家族などに 対して 差別が 起こっています。 心が 傷つく 言葉や 差別は 絶対に 許されません。 県民の みなさんは このような 行動を 絶対に しないで 正しい 情報を もとに 行動してください。

### 4. おわりに

今回 北九州市で コロナウイルスの 病気に かかる 人が 増えました。

しかし みなさんが 協力してくれたので コロナウイルスの 病気に かかる 人が 減って 福岡県全体には コロナウイルスの 病気が 広がっていません。

しかし これから 社会や 経済の 活動が 増えていくと 再び コロナウイルスの 病気に かかる 人が 増えるかもしれません。 コロナウイルスを 治す 薬や ワクチンが できるまで コロナウイルスの 病気と 戦わなくては いけません。

この 戦いに 勝てるかどうかは みなさん 一人一人の 考えや 行動で 決まります。 周りの 人たちと 力を 合わせることも 大切です。 これまでの 努力が 無駄に ならない ように 新しい 生活スタイルに 取り組み コロナウイルスの 病気を 防ぐ 工夫を しましょう。 みなさんが 外出や 仕事が できない 暮らしに 戻らない ためにも 協力を お願い します。

6月(がつ)17日(にち)

福岡県(ふくおかけん)

緊急(きんきゅう)事態(じたい)宣言(せんげん)が解除(かいじょ)された後(あと)の 福岡県(ふくおかけん)の 対応(たいおう) (6月(がつ)19日(にち)以降(いこう))

福岡県(ふくおかけん)では 5月(がつ)14日(にち)の「緊急(きんきゅう)事態(じたい)宣言(せんげん)」が解除(かいじょ)された 後(あと) コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)に なる人(ひと)の 数(かず)を 見(み)ていました。

そして 6月(がつ)1日(にち)から 北九州市(きたきゅうしゅうし) 以外(いがい)の ところは 病気(びょうき)が 広(ひろ)がらないようにするための 取組(とりく)みを ゆるめることに しました。

また コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)に なる人(ひと)が すごく増(ふ)えた北九州市(きたきゅうしゅうし)では 引(ひ)き続(つづ)き 用事(ようじ)が ないときは あまり 外(そと)に 出(で)ないようにすることや お店(みせ)や 施設(しせつ)の 休業(きゅうぎょう)について お願(ねが)いしていました。

これまで 協力(きょうりょく)してくれた たくさんの 県民(けんみん)の みなさん 会社(かいしゃ)の みなさん そして 病院(びょういん)などで コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)の 人(ひと)を 治療(ちりょう)するために 一生懸命(いっしょうけんめい) 働(はたら)いている みなさん 社会(しゃかい)のために 働(はたら)いている そのほかの みなさんに 感謝(かんしゃ)します。

北九州市(きたきゅうしゅうし)では 5月(がつ)23日(にち)から 6月(がつ)16日(にち)まで コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になる 人(ひと)が 156人(にん)いました。しかし 今(いま) コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になる 人(ひと)は 直(ちよつ)近(きん) 1週間(しゅうかん)の 平均(へいきん)で 1日(にち) 1.4人(にん)となりました。コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になる 人(ひと)の 数(かず)は 減(へ)ってきています。コロナウイルス(ころなういるす)の病気(びょうき)の 専門家(せんもんか)も 同(おなじ)意見(いけん)です。

また 福岡県(ふくおかけん)では コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)になる人が 増えてきたとき 病院(びょういん)がすぐに 治療(ちりょう)できるように「福岡(ふくおか)コロナ(ころな)警報(けいほう)」という 目安(めやす)を 作(つく)りました。

この目安(めやす)によれば、今は、病院(びょういん)が すぐに 治療(ちりょう)できるための 準備(じゅんび)を しなければならない レベル(れべる)には なっていません。

福岡県(ふくおかけん)では 病気(びょうき)が 再(ふたたび) 広(ひろ)がらないようにする 取組(とり

く)みと 病院(びょういん)での 治療(ちりょう)の 準備(じゅんび)を しながら 皆(みな)さんが 以前(いぜん)のような 生活(せいかつ)や 仕事(しごと)を できるようにしていきます。

## 1. 北九州市(きたきゅうしゅうし)の 今後(こんご)の 対応(たいおう)について

北九州市(きたきゅうしゅうし)に 住(す)んでいる 人(ひと)には 外出(がいしゅつ)や イベント(いべんと)を しないよう 願(ねが)いしたり 店(みせ)や 施設(しせつ)には 休業(きゅうぎょう)を 願(ねが)いしていました。

しかし 6月(がつ)19日(にち)から 次(つぎ)のことが できるように なります。

1. 北九州市(きたきゅうしゅうし)に 住(す)んでいる 人(ひと)が 旅行(りょこう)や 遊(あそ)びなどで 県外(けんがい)へ 移動(いどう)すること
2. 北九州(きたきゅうしゅう)市内(しない)で イベント(いべんと)を 開(ひら)くこと
3. キャバレー(きゃばれー)や ナイトクラブ(ないとくらぶ) バー(ばー)などの 飲食店(いんしょくてん)や ライブハウス(らいぶはうす)などの 再開(さいかい)

福岡県(ふくおかけん)の 施設(しせつ)「関門(かんもん)海峡(かいきょう)ミュージアム(みゅーじあむ)」「北九州(きたきゅうしゅう)勤労(きんろう)青少年(せいしょうねん)文化(ぶんか)センター(せんたー)」「平尾(ひらお)台(だい)自然(しぜん)観察(かんさつ)センター(せんたー)」も 6月(がつ)19日(にち)から 開(あ)けます。

## 2. 6月(がつ)19日(にち)からの 取(と)組(く)み (福岡県(ふくおかけん)の 全(すべ)ての 地域(ちいき))

### (1) 外出(がいしゅつ)について

- ・ 6月19日から 北海道(ほっかいどう) 埼玉県(さいたまけん) 千葉県(ちばけん) 東京都(とうきょうと) 神奈川県(かながわけん) に行くことが できます。
- ・ 外(そと)に 出(で)るときは 行(い)きたい ところで コロナウイルス(ころなういるす)の 病(び)気(き)(びょうき)が 広(ひろ)がっていないか 調べましょう。  
また マスク(ますく)をつけたり 手(て)を よく 洗(あら)ったり コロナウイルス(ころなういるす)の 病(び)気(き)(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)を しましょう。
- ・ コロナウイルス(ころなういるす)の 病(び)気(き)(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)が できていない ところには 行(い)かないように しましょう。
- ・ 6月(がつ)19日(にち)からは 福岡県(ふくおかけん)の 外(そと)から お客(きやく)を 入(い)れることが できるように なります。

### (2) イベント(いべんと)を 開(ひら)くこと について

人(ひと)が 多(おお)く 集(あつ)まる イベント(いべんと)を 開(ひら)くときは コロナウイルス(ころなういるす)の 病(び)気(き)(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)を してください。

※コロナウイルス(ころなういるす)の 病(び)気(き)(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)

- ・たくさんの 人(ひと)を 入(い)れない。
- ・参加(さんか)する 人(ひと)が 手(て)を 消毒(しょうどく)できるように する。
- ・参加(さんか)する 人(ひと)は マスク(ますく)を つける。
- ・建物(たてもの)の 中(なか)の イベント(いべんと)は 窓(まど)や 扉(とびら)を 開(あ)けて 部屋(へや)の 空気(くうき)を よく 入(い)れ 替(か)える。

(3) お店(みせ)や 施設(しせつ)での 病気(びょうき)を 防(ふ)せぐ 工夫(くふう)について  
 すべての お店(みせ)や 施設(しせつ)は コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふ)せぐ 工夫(くふう)を してください。

※「座(すわ)る席(せき)は 周(まわ)りに スペース(すぺーす)を 作(つく)る」 「お客(きゃく)さんが 帰(かえ)るたびに 消毒(しょうどく)や 掃除(そうじ)を する」など。

特(とく)に 日本(にほん)で コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)が 広(ひろ)がった 施設(しせつ)は 病気(びょうき)が 広(ひろ)がることを 防(ふ)せぐ 工夫(くふう)の 徹底(てっぺい)を お願(ねが)いします。

※コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)が 広(ひろ)がった 施設(しせつ)

キャバレー(きゃばれー)、ナイトクラブ(ないとくらぶ)、バー(ばー)、カラオケボックス(からおけぼくす)、ライブハウス(らいぶはうす)、スポーツジム(すぽーつじむ)、スポーツ(すぽーつ)教室(きょうしつ)など

(4) 職場(しょくば)への 出勤(しゅっきん)等(など)に ついて

仕事(しごと)を する ところでも 人(ひと)と 会(あ)う 機会(きかい)を 減(へ)らす 必要(ひつよう)が あります。

次(つぎ)のような 工夫(くふう)を しましょう。

・仕事(しごと)を する ところに 来(く)る 人(ひと)を 減(へ)らす。

※自宅(じたく)で できる 仕事(しごと)は 自宅(じたく)で する。

・仕事(しごと)に行く 時間(じかん)を 少(すこ)し 変(か)える。

・できるだけ 電車(でんしゃ)や バス(ばす)ではなく 自転車(じてんしゃ)などを使(つか)って 仕事(しごと)の 場所(ばしょ)へ 行(い)く。

(5) 新(あたらしい)生活(せいかつ)スタイル(すたいる)に 取(と)り組(く)みましょう

①「人(ひと)と 人(ひと)が 近(ちか)づき すぎない」②「マスクを つける」③「手(て)を よく 洗(あら)う」の3つことは コロナウイルスの 病気(びょうき)を 防(ふ)せぐ 基本(きほん)です。 コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふ)せぐ 工夫(くふう)を 取(と)り入れた 「新(あたらしい)生活(せいかつ)スタイル」に 取(と)り組(く)みましょう。

【基本的(きほんてき)なこと】

○せきや くしゃみが 出(で)るときは マスク(ますく)を する。

○マスク(ますく)を しないで せき くしゃみを するときは ティッシュ(ていっしゅ)や うでの うち側(がわ)で する。

○外(そと)に 出(で)たり 料理(りょうり)をする 前(まえ)などに 手(て)を よく洗(あら)う

○次(つぎ)の ところには 行(い)かない

- ・風(かぜ)が 通(とお)らない
- ・たくさんの人(ひと)が 集(あつ)まっている
- ・人(ひと)と 近(ちか)くで 話(はな)す

※気温(きおん)や 湿度(しつど)が 高(たか)い ところで 長(なが)い 時間(じかん) マスク(ますく)を 着(つ)けていると 熱中症(ねっちゅうしょう)に なるかもしれません。

- ・「外(そと)で 他(ほか)の 人(ひと)と 2メートル(めーとる)以上(いじょう) 離(はな)れることができるときは マスク(ますく)を はずす」
- ・「他(ほか)の 人(ひと)と 2メートル(めーとる)以上(いじょう) 離(はな)れることができる ところで マスク(ますく)を はずして 体(からだ)を 休(やす)める」  
など マスク(ますく)を はずすことができるときは マスク(ますく)を はずして 熱中症(ねっちゅうしょう)に ならないように しましょう。

(6) 病院(びょういん)や 保健所(ほけんじょ)への 相談(そうだん)について

○次(つぎ)のような 症状(しょうじょう)が あるときは 「帰国者(きこくしゃ)・接触者(せつしょくしゃ)相談(そうだん)センター」へ 相談(そうだん)して ください。

- ・呼吸(こきゅう)が 苦(くる)しい。
- ・強(つよい)い だるさがある。
- ・熱(ねつ)が 高(たか)い。
- ・重症化(じゅうしょうか)しやすい人(ひと)や お腹(なか)に 赤(あか)ちゃんが いる人(ひと)で せきや 熱(ねつ)など 軽(かる)い かぜの 症状(しょうじょう)がある人(ひと)。
- ・軽(かる)い かぜの 症状(しょうじょう)が 続(つづ)いている とき。  
病院(びょういん)に 行(い)く ときは 行く(い)前(まえ)に 必ず(かなら) 病院(びょういん)に 電話(でんわ)を かけてください。

### 3. 差別(さべつ)について

コロナウイルス(ころなういるす)に 対(たい)する 不安(ふあん)や 偏(かたよ)った 考(かん)がえで コロナウイルス(ころなういるす)の 病氣(びょうき)に なった人(ひと) 病院(びょういん)で 働(はたら)いている人(ひと) みなさんの 生活(せいかつ)を支(ささ)えるために 働(はたら)いている人(ひと)そして その家族(かぞく)などに 対(たい)して 差別(さべつ)が 起(お)こっています。心(こころ)が 傷(きず)つく 言葉(ことば)や 差別(さべつ)は 絶対(ぜったい)に 許(ゆる)されません。県民(けんみん)の みなさんは このような 行動(こうどう)を 絶対(ぜったい)に しないで 正(ただ)しい 情報(じょうほう)を もとに 行動(こうどう)してください。

### 4. おわりに

今回(こんかい) 北九州市(きたきゅうしゅうし)で コロナウイルス(ころなういるす)の 病氣(びょうき)に かかる 人(ひと)が 増(ふ)えました。



しかし みなさんが 協力(きょうりょく)してくれたので コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)に かかる 人(ひと)が 減(へ)って 福岡県(ふくおかけん)全体(ぜんたい)には コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)が 広(ひろ)がっていません。

しかし これから 社会(しゃかい)や 経済(けいざい)の 活動(かつどう)が 増(ふ)えていくと 再(ふたたび) コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)に かかる 人(ひと)が 増(ふ)えるかもしれません。 コロナウイルス(ころなういるす)を 治(なお)す 薬(くすり)や ワクチン(わくちん)ができるまで コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)と 戦(たたか)わなくては いけません。

この 戦(たたか)いに 勝(か)てるかどうかは みなさん 一人一人(ひとりひとり)の 考(かん)がえ や 行動(こうどう)で 決(き)まります。 周(まわり)の 人(ひと)たちと 力(ちから)を 合(あ)わせることが 大切(たいせつ)です。 これまでの 努力(どりょく)が 無駄(むだ)に ならない ように 新(あたらしい) 生活(せいかつ)スタイル(すたいる)に 取(と)り組(く)み コロナウイルス(ころなういるす)の 病気(びょうき)を 防(ふせ)ぐ 工夫(くふう)を しましょう。 みなさんが 外出(がいしゅつ)や 仕事(しごと)が できない 暮(く)らしに 戻(もど)らない ためにも 協力(きょうりょく)を お願(ねが)い します。